

## 歯周病との関連

千葉の台風 15 号による大きな災害の復旧は政府の対策の遅れもあり、今でもあまり進んでいません。被災された皆様に、お見舞い申し上げます。温暖化の影響か、自然災害は深刻さを増しています。グreta・トゥンベリーさんの国連・気候行動サミットでの発言は私たちの心に深い影響を与えました。「…効用の原則だけから、個人のエゴイズム、全体のエゴイズムだけから創り出されたすべては、未来においては、人間の敵になるのです。」今から 110 年前にシュタイナー（人智学）は看破していました。自然環境と人間が破壊的ではなく協調、共存できるように、産業も政治もそのことを一番大切にしてほしいものです。

では、歯周病について専門家ではありませんが、日々、皆様方の体調を拝見させていただいている立場から、気になっていることを 2~3 取り上げてみようと思います。

歯科医師から歯周病は全身の病気に関係するのでしっかり治療すべきと、よく言われます。まさにそのとおりなのです。ORT で調べていきますと、歯肉から二次的に、鼻、副鼻腔、気管、肺、食道、胃腸、三叉神経、海馬、中耳などに病原体が広がっていったことが、わかります。二点時間差 ORT で調べることができるのです。

ベースにはたいていアレルギーがあるのですが、その上に、様々な感染症が合併しているのです。菌の種類は 100 種以上といわれますが、特に、問題だと思われるのは、非結核性抗酸菌です。風呂場にも、台所にも、水のある所にいるのですが、感染するかどうかは、体質と免疫力に関わっています。感染してもじわじわとゆっくり進み、気が付くと、というか、気付かれないほうが、多いのですが、治しにくくなっているのです。人から人へは感染しません。今のところ、有効なのは、オリーブの若葉（オーレユーロペン）です。他の菌ではカンジダが増えている場合も多いです。カンジダ対策プリントを参考にしてください。

歯肉の非結核性抗酸菌症のためにオリーブの葉で歯磨きをお勧めしていましたが、研磨作用にならないように気を付けて下さい。柔らかい歯ブラシをお使い下さると良いと思います。内服が基本であることは変わりませんが。

そこで、気になったことですが、シークニン（山ミカン）の粉で歯磨きをしている方がいらしたら、すぐに止めて下さい。PH が 2 程度の強い酸性なので、歯のエナメル質が溶けていきます。酸蝕歯の状態になります。自然なものが好き、香料、添加物、フッ素が合わないという方が、もしかして、と心配になって、このお便りに、書き加えました。

レモンマートルの場合は PH5.5 くらいで、ぎりぎり大丈夫です。歯のエナメル質には PH5.5 以下の酸性の強いものが、良くないようです。レモンマートルの場合、ピロリ菌に有効という報告がありますが、私は歯周病菌のかなりの部分に効果があるように思い、使っています。